

2020年11月16日

Information News 第140号

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2020年11月9日～2020年11月13日の期間に発表された、食品に関連する話題を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。

<https://food-analab.jp/news/index.html>

<厚生労働省>

・薬生食輸発1110第1号「令和2年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について
(韓国産にらのクロルフェナピル及びプロシミドン並びに中国産おぐらのハロキシホップ並びにねぎのピリプロキシフェン)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000692672.pdf>

⇒韓国産にらのクロルフェナピル、プロシミドンに対して、モニタリング頻度が30%に引き上げられています。一方、中国産おぐらのハロキシホップ、中国産ねぎのピリプロキシフェンに対してモニタリング頻度が緩和されています。

・「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（概要）」（清涼飲料水の規格基準の改正）に関する御意見の募集について

<https://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495200291&Mode=0>

⇒『その他の清涼飲料水』について、殺菌又は除菌した後に乳酸菌、酵母、発酵乳又は乳酸菌飲料を混合するときは、混合以降の工程を病原微生物により汚染されない適当な方法で管理しなければならない旨の製造基準が追加される見込みです。

<農林水産省>

・新たな商品、事業を生み出すオープンイノベーションの形が見える

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/201110.html>

⇒農林水産省が推進する『「知」の集積と活用場⑧ 産学官連携協議会』では、令和2年11月19日（木曜日）～11月25日（水曜日）に、特設ウェブサイトにて令和2年度ポスターセッションを開催します。

【特設ウェブサイト】

<https://fkii-poster.jp/>（要事前申し込み）

・納豆及び類似の大豆発酵食品のコーデックスアジア地域規格策定作業が始まります

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/seizo/201110.html>

・米国向け家きん由来製品の一部輸出再開について

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/201111_20.html

⇒香川県以外で生産及び処理され、かつ香川県を經由していない家きん由来製品の輸出について、令和2年11月11日より、米国向けの輸出を再開しました。

<消費者庁HP掲載の回収情報>

農薬／動物用医薬関連	1件（インド産ゴマの酸化エチレン）
アレルギー関連	1件
添加物関連	1件（窒素、クエン酸、ビタミンC）

計3件（先週比-7件）

◎インド産ゴマの酸化エチレンについて（食品安全関係情報詳細：内閣府）

<http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/print/syu05480150305>

★★弊社HPの分析項目アクセスランキング★★★★★★★★★★★★★★★★★★

	1位	2位	3位	4位	5位
11/8-	残農／動薬	異物	官能／物性	アレルギー	栄養／機能
11/1-	官能／物性	残農／動薬	異物	アレルギー	栄養／機能
10/25-	官能／物性	異物	残農／動薬	アレルギー	栄養／機能

↓残留農薬／動物用医薬品ページはこちら↓
<https://food-analab.jp/service/pesticide.html>

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。
※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
インフォメーションニュース係
Mail: info2@food-analab.co.jp

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番
TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912
URL:<https://food-analab.jp/>
